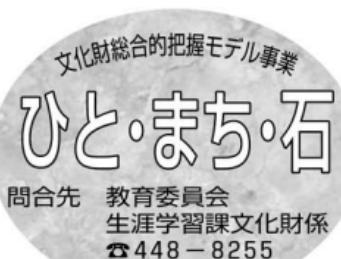


文化財総合的把握モデル事業とは

ひとびとは、めぐまれた自然・歴史的環境のもとで、生活をいとなみ、くらしの中で文化を創造し、発展させてきました。

その結果、高砂市には、多くの史跡や建造物、祭礼など、伝統文化を受け継いだ貴重な歴史文化遺産が残されています。これら文化財は、欠くことのできない貴重な高砂市の財産であり、将来にわたるべきです。

つて、高砂市のまちづくりや地域づくりの核として、



教育委員会では、平成23年3月まで文化庁の委託をうけ、市内文化財の調査を実施します。文化財を総合的に把握し、今後のまちづくりに活かせるよう歴史文化基本構想などを策定する計画です。

次号から、文化財調査担当者が、高砂市の文化財を紹介します。わたしたちのまちに息づく歴史と文化に触れ、一緒に、文化財の保存と活用について考えて行きたいと思います。

